

令和7年度事業報告

I 会 務 運 営

1 定例総会の開催

静岡県老人福祉施設協議会会則（以下「会則」という。）第13条の規定に基づき総会を開催し、本会運営にかかる基本的事項を審議した。

開催日・出席状況	場 所	審 議 事 項 等
令和7年5月27日 会員総数 306 出 席 94 委 任 状 137	静岡県総合 社会福祉会館	(1) 議 事 第1号議案 理事の補欠の選任 第2号議案 令和6年度事業報告（案） 第3号議案 令和6年度一般会計収支決算（案） [監査報告] (2) 報告事項 ① 委員会委員の補欠の選任 ② 第14回静岡県高齢者福祉研究大会の概要
令和8年3月23日 会員総数 304 出 席 101 委 任 状 111	静岡県総合 社会福祉会館	(1) 議 事 第1号議案 会則の一部改正 第2号議案 任期満了に伴う役員の選出 第3号議案 令和8年度事業計画(案) 第4号議案 令和8年度一般会計収支予算(案) (2) 報告事項 ① 委員会設置規程の一部改正 ② 任期満了に伴う委員会委員の決定 ③ 委員会委員の補欠の選任 ④ 第15回静岡県高齢者福祉研究大会の概要

2 理事会等の開催

会則第14条の規定に基づき理事会を開催し、同条第1項第1号から第6号に規定する事項を協議するとともに、正副会長会議(8回)及び事業推進検討会議(2回)を開催して、効果的・効率的な会運営のための調整を図った。

理事会の開催	場 所	協 議 事 項 等
第 1 回 令和 7 年 5 月 9 日	静岡県総合 社会福祉会館	(1) 協議事項 ① 理事の補欠の選任 ② 令和 6 年度事業報告（案） ③ 令和 6 年度一般会計収支決算（案） [監査報告] ④ 5 月定例総会の運営・進行 ⑤ 委員会委員の補欠の選任 (2) 報告事項 ① 第 14 回静岡県高齢者福祉研究大会の概要 ② 各支部・各委員会からの活動報告
第 2 回 令和 7 年 8 月 26 日	静岡県総合 社会福祉会館	(1) 協議事項 ① 令和 7 年度会長表彰受賞者の決定 (2) 報告事項 ① 県知事要望 ② 県福祉長寿局との懇談会 ③ 防災訓練の実施案 ④ 「介護の日」啓発活動 ⑤ 第 14 回静岡県高齢者福祉研究大会の開催 ⑥ 行政委員及び関係団体等役員就任状況
第 3 回 令和 7 年 12 月 9 日	静岡県総合 社会福祉会館	(1) 協議事項 ① 委員会設置規程の改正 ② 令和 8 年 3 月任期満了に伴う役員・委員の改選 ③ 委員会委員の補欠の選任 (2) 報告事項 ① 第 14 回高齢者福祉研究大会の開催結果 ② 「介護の日」啓発活動の実施状況 ③ 防災訓練の実施状況
第 4 回 令和 8 年 3 月 5 日	静岡県総合 社会福祉会館	(1) 協議事項 ① 会則の一部改正 ② 令和 8 年 3 月任期満了に伴う役員の選出 ③ 令和 8 年度事業計画（案） ④ 令和 8 年度一般会計収支予算（案） ⑤ 令和 8 年 3 月任期満了に伴う委員会委員の決定 ⑥ 委員会委員の補欠の選任 ⑦ 給与規程の一部改正 ⑧ 3 月定例総会の運営・進行 (2) 報告事項 ① 各支部・各委員会の活動状況 ② 第 15 回高齢者福祉研究大会の概要 ③ 行政委員及び関係団体等役員就任状況 ④ 令和 8 年度主要日程
第 5 回 令和 8 年 3 月 23 日	静岡県総合 社会福祉会館	(1) 協議事項 ① 正副会長の選出 ② 相談役の委嘱

3 事務事業合理化の推進

事務事業の円滑かつ効果的な運営を図るため、事務改善・合理化に努めるとともに、WEB環境を整えるなど事務局の執務環境整備にも努め、円滑な事務の推進に努めた。

4 会計事務の適正な執行

会務における財政状況や収支の状況、財産の状況を正確かつ明瞭にし、会員の負託に応えられるよう適正な執行に努めた。

あわせて、経理事務、財務管理については、経理規程により適正に執行するとともに、監事監査により内部けん制を図った。

5 情報公開の推進

ホームページや機関紙等による情報公開に努め、会務運営の透明性を確保した。

Ⅱ 事業活動

1 各委員会の活動

会則第 17 条及び委員会設置規程により委員会を設置し、目的達成のための活動を展開した。

【企画経営委員会】

区分	開催日	会 場	内 容
委員会の開催	7.4.10	静岡県総合社会福祉会館	第1回委員会 ○令和6年度活動実績 ○令和7年度活動計画 ・令和7年度の役割分担(要望作成チーム、人材アンケートチーム、DX 化の調査・研究チーム)
	7.7.4	静岡県総合社会福祉会館	第2回委員会 ○アンケート調査結果概要 ○県の要望とりまとめ
	7.9.11	静岡県総合社会福祉会館	第3回委員会 ○県への要望活動 ○DX 化の調査・研究 ○外国人介護人材に関する調査・研究
	7.11.13	静岡県総合社会福祉会館	第4回委員会 ○DX 化の調査・研究 ○外国人介護人材に関する調査・研究
	8.1.19	静岡県総合社会福祉会館	第5回委員会 ○外国人介護人材に関する調査・研究 ○令和7年度活動報告と令和8年度事業計画
調査研究	7. 5 月		○介護人材の確保・養成、働き方改革等の経営課題に関するアンケート ・対象:306 施設、回答 176 施設
	7. 9 ～10 月		○介護テクノロジー等導入済み施設における見学等受入に関するアンケート ・対象:304 施設、回答 173 施設
要望活動	7.8.25	副知事室 健康福祉部長室	○相談役・正副会長による県への要望活動 ・塚本副知事、青山健康福祉部長訪問
	7.8.27	レイアアップ御幸町ビル 7 階会議室	○相談役・正副会長による県への要望活動 ・公明党静岡県本部代表ほか
	7.8.27	自民党役員室	○相談役・正副会長による県への要望活動 ・自民党高齢者施設を考える議員連盟会長ほか

【広報委員会】

区分	開催日	会 場	内 容
委員会の開催	7.4.16	静岡県総合社会福祉会館	第1回委員会 ○令和6年度活動実績 ○令和7年度活動計画 ○「しず老施協」(第73号) ○ホームページ
	7.7.16	静岡県総合社会福祉会館	第2回委員会 ○「しず老施協」(第74号) ○ホームページ ○老施協 PR ポスター
	7.11.18	静岡県総合社会福祉会館	第3回委員会 ○「しず老施協」(第75号) ○ホームページ ○老施協 PR ポスター
広報誌の発行	7.7月	しず老施協第73号の発行	
	7.10月	しず老施協第74号の発行	
	8.2月	しず老施協第75号の発行	
広報活動	8.2月	県老人福祉施設協議会 PR ポスターの作成、配布 ○作成枚数 1,000 枚 ○施設あてに送付及びホームページでポスター下帯の文字抜きしたデータをダウンロードできるようにし、各施設へ活用を呼び掛け	

【研修委員会】

区分	開催日	会 場	内 容
委員会の開催	7.4.18	静岡県総合社会福祉会館	第1回委員会 ○令和6年度活動実績 ○令和7年度活動計画 ・施設長研修 ・接遇マナー研修 ・人材育成研修
	7.6.16	静岡県総合社会福祉会館	第2回委員会 ○施設長研修の開催結果 ○接遇マナー研修 ○人材育成研修
	7.8.18	静岡県総合社会福祉会館	第3回委員会 ○接遇マナー研修等の開催結果 ○人材育成研修(レジリエンス等) ○県外施設視察研修

区分	開催日	会 場	内 容
委員会の開催	7.10.3	静岡県総合社会福祉会館	第4回委員会 ○レジリエンス等研修 ○県外施設視察研修 ○介護力向上研修～研究発表 Again！～ ○キャリアデザイン研修
	8.1.9	静岡県総合社会福祉会館	第5回委員会 ○レジリエンス等研修開催結果 ○県外施設視察研修結果 ○介護力向上研修～研究発表 Again！～の開催結果 ○施設長研修(3月) ○令和7年度活動報告と令和8年度事業計画
研修会の開催	7.5.27	静岡県総合社会福祉会館	○施設長研修(参加者 98 人) ・テーマ:生産性向上を通じて実現する働きやすい介護職場づくり ・講師:社会福祉法人友愛十字会 法人本部事務局 介護生産性向上推進室長 鈴木 健太 氏
	7.7.8	静岡県総合社会福祉会館	○接遇マナー研修(参加者 81 人) ・テーマ:的確で思いやりのある応対を目指して ・講師:(株)パソナ HR ソリューション 接遇インストラクター 森田 素子 氏
	7.8.4	ZOOM による WEB 研修(終了後一か月間の動画配信有)	○人材育成研修(43 施設、当日 71 人、動画視聴 67 人) ・テーマ:どうすればチームワークの向上に貢献できる職員になれるか ・講師:日本女子大学人間社会学部社会福祉学科 教授 久田 則夫 氏
	7.10.23	静岡県総合社会福祉会館	○レジリエンス研修 AM(参加者 44 人) ○ジョブ・クラフティング研修 PM(参加者 43 人) ・講師:(株)日本教育クリエイト 研修講師(理学療法士) 山田 真伸 氏
	7.11.6 ～11.7	①特養やすらぎ園(千葉県旭市) ②特養松丘園(千葉県匝瑳市)	県外視察研修(参加者 12 人) ○社会福祉法人旭福社会の取組 ・一人ひとりを大切にしたい介護サービス、地域との連携 ○社会福祉法人九十九里ホームの取組 ・病院を中核とした総合的な福祉施設、施設間の連携
	7.11.14	静岡県総合社会福祉会館	○介護力向上研修 ～研究発表 Again！～(参加者 67 人) ・研究大会優秀賞表彰及び研究発表(5 題)
	7.12.15	静岡県総合社会福祉会館	○キャリアデザイン研修(参加者 24 人) ・講師:(株)日本教育クリエイト 研修講師(理学療法士) 山田 真伸 氏

区分	開催日	会 場	内 容
研修会 の 開 催	8.2.14	グランシップ静岡	○高齢者ケアで心がけたい感染症の予防 ・講師:沖縄県立中部病院 高山 義浩 氏 ※ 老健協と共催
	8.3.23	静岡県総合社会福祉 会館	○施設長研修(参加者 105 人) ・テーマ:社会福祉施設における DX の課題 ・講師:一般財団法人静岡経済研究所 特任研究員 阪口 瀬理奈 氏

【次世代委員会】

区分	開催日	会 場	内 容
委員会 の 開 催	7.4.17	静岡県総合社会福祉 会館	第1回委員会 ○令和6年度活動実績 ○令和7年度活動計画 ・「介護の日」啓発ポスター、ケアフォトコンテスト ・学生セミナー
	7.5.22	静岡県総合社会福祉 会館	第2回委員会 ○学生セミナーの活動計画 ○ケアフォトコンテストの実施 ○「介護の日」啓発ポスター作成スケジュール
	7.7.18	静岡県総合社会福祉 会館	第3回委員会 ○静岡福祉大学 学生セミナー活動報告 ○ケアフォトコンテストの選定等 ○「介護の日」啓発ポスターの作成
研修会 の 開 催	7.6.3、 6.5	静岡福祉大学	○介護の魅力倍増セミナー in 静岡福祉大学 ・テーマ:先輩から話を聞く、介護や保育の実際とやり がい ・内容:講演、グループワーク…次世代委員会委員 ・参加者 134 人
啓 発 活 動	介護の日 7.11.11 を中心	会員施設、学校、公 的機関・公共施設等	○介護の日啓発ポスターの作成、配布 ・各会員施設、県内福祉関係大学、短大、専門学校、高 等学校、市町村庁舎などの公的機関・公共施設等に A2サ イズポスター配布 2,000 枚

【高齢者福祉研究大会実行委員会】

区分	開催日	会 場	内 容
委員会の開催	7.4.11	静岡県総合社会福祉会館	第1回実行委員会 ○第14回高齢者福祉研究大会の開催方法 ・今後のスケジュール、担当決め、記念講演等
	7.5.13	遠鉄百貨店新館 9 階貸会議室	第2回実行委員会 ○第14回高齢者福祉研究大会の開催方法 ・研究発表、会場審査採点票、介護機器展等
	7.6.18	静岡県総合社会福祉会館	第3回実行委員会 ○第14回高齢者福祉研究大会の開催方法 ・発表申込状況、会場の配置、タイムスケジュール等
	7.7.29	静岡県総合社会福祉会館	第4回実行委員会 ○第14回高齢者福祉研究大会の開催方法 ・当日の分担、運営マニュアル、アンケート等
	7.8.18	静岡県総合社会福祉会館	第5回実行委員会(合同委員会) ○第14回高齢者福祉研究大会の開催方法 ・全体の役割分担、大会運営マニュアル等
	7.11.19	静岡県総合社会福祉会館	第6回実行委員会 ○第14回高齢者福祉研究大会の開催報告 ○第15回高齢者福祉研究大会の概要
	8.2.16	静岡県総合社会福祉会館	第7回実行委員会 ○第15回高齢者福祉研究大会の開催準備 ・開催要綱、講師、キャッチフレーズ等

【養護委員会】

区分	開催日	会 場	内 容
委員会の開催	7.4.23	静岡県総合社会福祉会館	第1回委員会 ○令和6年度活動報告 ○令和7年度活動計画
	7.6.9	静岡県総合社会福祉会館	第1回総会 ○令和6年度事業報告 ○令和7年度事業計画 ○養護老人ホーム実態調査 ○県への要望
	7.12.22	静岡県総合社会福祉会館	第2回委員会 ○養護老人ホーム実態調査結果 ○令和7年度活動報告 ○令和8年度事業計画

区分	開催日	会 場	内 容
調査研究	7.7 ～8月		○令和7年度養護老人ホーム実態調査 ・市町の部 35 市町 ・施設の部 20 施設
研修会の開催	8.2.2	Zoom によるテレビ会議	○養護老人ホーム関東ブロック懇談会(参加者1名) ・全国老施協からの情報提供 ・都道府県・指定都市の状況 ・意見交換

【特養委員会】

区分	開催日	会 場	内 容
委員会の開催	7.4.22	静岡県総合社会福祉会館	第1回委員会 ○令和6年度活動報告 ○令和7年度活動計画 ○加算取得調査(2回目)の実施
	7.6.24	静岡県総合社会福祉会館	第2回委員会 ○加算取得調査(2回目)の結果 ○令和7年度待機・入所状況調査の実施 ○県への要望内容
	7.10.28	静岡県総合社会福祉会館	第3回委員会 ○県等への要望(経過報告) ○令和7年度待機・入所状況調査の結果 ○協力医療機関連携加算取得状況調査の実施
	8.1.27	静岡県総合社会福祉会館	第4回委員会 ○協力医療機関連携加算取得状況調査の結果 ○令和7年度活動報告 ○令和8年度事業計画
調査研究	7.5～ 6月		○加算取得調査(2回目) ・対象:会員特別養護老人ホーム … 回答 123 施設 ・報告書 会員特別養護老人ホームへデータ配信
	7.7～ 8月		○令和7年度特養の待機・入所状況調査 ・対象:会員特別養護老人ホーム … 回答 149 施設 ・報告書 250 部
	7.11～ 12月		○協力医療機関連携加算取得状況調査 ・対象:会員特別養護老人ホーム … 回答 112 施設 ・報告書 会員特別養護老人ホームへデータ配信

【軽費委員会】

区分	開催日	会 場	内 容
委員会の開催	7.5.19	静岡県総合社会福祉会館	第1回委員会 ○副委員長の選任 ○令和6年度活動報告 ○令和7年度活動計画 ○県への要望の取りまとめ方針
	7.7.17	静岡県総合社会福祉会館	第2回委員会 ○県への要望 ○研修計画
	8.1.7	静岡県総合社会福祉会館	第3回委員会 ○総会及び施設長研修会 ○令和7年度活動報告 ○令和8年度活動計画
	8.2.19	静岡県総合社会福祉会館	総会 ○令和7年度活動報告 ○令和8年度事業計画 ○情報交換
研修会開催	8.2.19	静岡県総合社会福祉会館	○軽費委員会研修会(参加者:19名 18施設) ・テーマ「社福のNEW NORMALについて」 ・講師 (福)あさがお福祉会 CEO兼統括施設長 保岡伸聡氏

【地域ケア委員会】

区分	開催日	会 場	内 容
委員会の開催	7.5.21	静岡県総合社会福祉会館	第1回委員会 ○令和6年度活動報告 ○令和7年度活動計画 ・在宅サービスアンケートについて
	8.1.15	静岡県総合社会福祉会館	第2回委員会 ○令和7年度活動報告 ・在宅サービスアンケートの実施について ○令和8年度活動計画
調査研究	8.1～3月		○在宅サービスアンケート調査 ・通所介護(52事業所)、訪問介護(12事業所)、居宅介護支援(40事業所)

2 各支部の活動・助成

会則第 15 条により東部・中部・西部に支部を置き、本会事業の円滑な推進を図るとともに、助成金交付要綱により各支部活動に対して助成を行った。

(1) 各支部の運営

総会、役員会、監査会を開催して、支部活動の円滑な運営を図った。(各支部共通)

(2) 研修会、講演会の開催

研修会等を開催して会員相互の研鑽と交流を図った。

区分	期日・会場	対 象	テ ー マ	講 師 等
東 部 支 部	7.7.15 プラサヴェ ルデ	施 設 長 他(参加 者 49名)	○今後の社会福祉 DX のあり方	兵庫県立大学名誉教授 小山 秀夫 氏
	7.10～12 月	○施設間交流研修 参加施設 … 8施設(特養6施設、デイ2施設)		
	8.2.6 プラサヴェ ルデ	施 設 長 他(参加 者 50名)	○職員のストレスケアと心のケア	飛騨千光寺長老／和歌山県立 医科大学連携教授／沖縄大学 客員教授 大下 大圓 氏
中 部 支 部	7.6.27 静岡県総合 社会福社会 館	施 設 長 他(参加 者 27名)	○管理者研修会 「《明朗・愛和・喜働》社員と共に しあわせ築く倫理経営」	一般社団法人倫理研究所 静 岡県倫理法人会会長 (株)たこ満代表取締役会長 平松 季哲 氏
	7.10～11 月	○施設間交流研修 参加施設 … 17 施設(特養 13 施設、デイ 4 施設)		
	8.3.3 静岡県総合 社会福社会 館	施 設 長 他(参加 者 42 名)	○管理者研修会 「組織基盤(組織風土)現状診 断セミナー」	(株)エスティエスラーニング代表 取締役社長 山崎 順一郎 氏
西 部 支 部	7.7.30 アクトシティ 浜松	施 設 長 他(参加 38 名)	○管理者研修会 『建築物の長寿命化を実現す る計画・設計・維持管理への取り 組み～建築物を長く大切に使う ために私たちができること～』	株式会社サン 杉山 秀樹 氏

区分	期日・会場	対 象	テ ー マ	講 師 等
西部支部	7.10～12月	○施設間交流研修 参加施設 … 20 施設 (養護1施設、特養11施設、ショート2施設、デイ6施設)		
	8.2.26 アクトシティ 浜松	施設長 他(参加 者 48名)	○管理者研修会 「テクノロジーの再活用・生産性 向上～全社戦略型ブランディング と組織変革～」	社会福祉法人 北養会 特別養護老人ホーム もくせい施設長 伊藤 浩一 氏
	8.3.6 アクトシティ 浜松	施設職員 (参加 者 16 施 設 23 名)	○職員研修会 ①「国際介護人材サポートセン ター」の業務概要と上手な使 い方、FAQ 紹介 ②演習「県内の外国人介護職 員受入の実際、外国人も働き やすい職場づくり」	静岡県社会福祉協議会 主幹 曾根 允 氏

(3) その他の活動

- ① 「介護の日」啓発活動の実施 (各支部共通… 7 介護の日の啓発活動に再掲)
- ② 防災訓練 (各支部共通…10 防災対策への取組みに再掲)

(4) 各支部への活動費助成 (総額 60 万円)

支部活動費助成金交付要綱に基づき、各支部からの申請により支部の活動に対し助成し、支部活動の促進を図った。(助成額…各支部 20 万円)

3 調査・研究活動

会員施設の現状を把握して、関係機関への要望・提案や本会の活動に資するため、調査・研究活動を行った。(1 各委員会の活動の再掲)

担当委員会	調 査 名 等	調査対象	調査時期	報告書等
企画経営	介護人材の確保・養成、働き方改革等の経営課題に関するアンケート	養護、特養、軽費、デイ	7年5月	7年8月
	介護テクノロジー等に関する調査	養護、特養、軽費、デイ	7年10月	7年11月
養 護	養護老人ホーム実態調査	養護	7年7月～8月	8年1月
特 養	加算取得調査(2回目)	特養	7年5月～6月	7年7月
	特養の待機・入所状況調査	特養	7年7月～8月	7年11月
	協力医療機関連携加算取得状況調査	特養	7年11月～12月	8年2月
地域ケア	在宅サービスアンケート	デイ、訪問介護、居宅介護支援	8年1月～2月	8年3月

4 共同研修等への活動費助成

共同研修等名称	開催日	実施施設等	参加者数	助成額
中東遠地区特養職種別研究会(給食)	7.5.23	特別養護老人ホーム さやの家	28 名	20,000 円
六施設介護勉強会 合同研修会	7.7.3	特別養護老人ホーム さつき園	48 名	50,000 円
富士圏域社会福祉施設長会 「社会福祉施設初任者研修」	7.10.10	特別養護老人ホーム 富士宮荘	49 名	50,000 円
志太榛原地域の福祉・医療を 語る会 講演会	7.10.29	特別養護老人ホーム 愛華の郷	32 名	50,000 円
中東遠地区特養職種別研究会(防災)	7.11.26	特別養護老人ホーム 灯光園	27 名	12,000 円
中東遠地区特養職種別研究会(中間管理職)	8.2.18	特別養護老人ホーム 豊田ゆうあいの里	19 名	50,000 円
中東遠地区特養施設長連絡会	8.3.19	特別養護老人ホーム 森町愛光園	26 名	23,650 円
計				255,650 円

5 各種研修会の開催

目的・対象に応じて、研修委員会を中心に、各委員会が連携・調整を図り、研修会を開催した。
 (「1 各委員会の活動」、「2 各支部の活動・助成」、「4 共同研修等への活動費助成」に記載)

6 静岡県高齢者福祉研究大会の開催

介護サービスの向上や人材の育成・資質の向上を図ることを目的に、平成 21 年度から実施している。令和 7 年度は、第 14 回大会を開催した。

- (1) 大会名 第14回静岡県高齢者福祉研究大会
- (2) 後 援 静岡県、浜松市、静岡県社会福祉協議会、静岡県介護福祉士会、静岡県社会福祉士会、静岡県介護支援専門員協会、静岡県地域包括・在宅介護支援センター協議会
- (3) 開催日 令和7年9月3日(水)
- (4) 会 場 アクトシティ浜松(浜松市)
- (5) 内 容
 - ① 講演会
 - テーマ：「若年性認知症の母と生きる」
 - 講 師：フリーアナウンサー 岩佐まり氏
 - ② 研究発表…55 題・発表者102人
 - ③ 介護機器展(図書販売1社を含む) 37社
- (6) 参加者 742人

7 広報・啓発活動

(1) 機関紙「しず老施協」の発行

広報委員会が「しず老施協」の編集・発行に当たった。

機関紙「しず老施協」の発行

号	発行時期	特 集 記 事	シリーズ記事
73	7 年 7 月	・福祉の未来を見据えて～持続可能な福祉現場の実現に向けたドクターメイトの活用～ ・福祉現場の課題～職員を守るハラスメント対策の必要性～ ・インタビュー「介護×DISCO！」介護士DJ 大滝亮輔さん(静岡)	
74	7 年 10 月	・第 14 回高齢者福祉研究大会を振り返って～今を彩る CARE INNOVATION～ ・入浴介助機器“ピュアット”導入経緯とその効果について ・働けるデイサービスへデイサービスセンターサルビアの新たな挑戦～All for your smile すべてはあなたの笑顔のために～ ・「かいご TERA KOYA」初挑戦！～子育て支援と介護現場をつなぐ新たな試み～	①職員紹介 ②支部活動等 ③委員会紹介 ④会員施設紹介
75	8 年 2 月	・2025 介護の日イベント ふくし CARE FESTIVAL～人と人をつなげる福祉の力～を開催いたしました ・介護現場で働く私たちに求められるレジリエンス～しなやかに戻る力を育むために～ ・共に輝く介護の未来 AJCC「オールジャパンケアコンテスト」のビックな効果	

(2) 介護の日の啓発活動

11 月 11 日の「介護の日」を中心とした街頭啓発活動については、新型コロナウイルス感染症が 5 類に移行したこともあり令和 5 年度から再開し、JR 主要駅を中心に啓発品を配布するなどの啓発活動を行った。

また、啓発効果をより高めるため、次世代委員会が昨年度に引き続き啓発ポスター 2,000 枚を作製し、県内大学、短大、専門学校及び高等学校の 145 校と全会員施設に配布するとともに、市町村庁舎などの公的機関等にポスターの掲示を依頼し、介護の日の周知を図った。

○支部による街頭キャンペーンの実施

支 部	場 所	日 時	参加者等	備 考
東部支部	J R 三島駅 北口 ほか	11 月 11 日 (火) 15:30～16:00	・老施協東部支部 役員・職員 約 30 人	※啓発品 1,900 個配布 別の日、場所でも配布
中部支部	J R 静岡駅 コンコース	11 月 11 日 (火) 15:00～15:30	・老施協中部支部 役員・職員 約 30 人	静岡県と共催 ※啓発品 1,900 個配布
西部支部	J R 浜松駅 コンコース	11 月 11 日 (火) 13:30～14:00	・老施協西部支部 役員・職員 約 80 人	浜松市と共催 ※啓発品 1,900 個配布

(3) 県老人福祉施設協議会 PR ポスターの作成、配布

広報委員会において、県老人福祉施設協議会及び会員施設についてより多くの方に知っていただき、もって利用者確保に繋げるために、PR ポスターを 1,000 枚作成し施設あてに送付するとともに、ホームページでポスター下帯の文字抜きしたデータをダウンロードできるようにし、各施設へ活用を呼び掛けた。

8 感謝及び表彰

(1) 静岡県老人福祉施設協議会の会長表彰等

「静岡県老人福祉施設協議会表彰要綱」に基づき、令和 7 年 9 月 15 日(敬老の日)に次のとおり、施設長、職員及び施設ボランティアを対象として表彰状並びに感謝状を贈呈した。

- | | | |
|-------------|-------|-------|
| ① 施設長に対する感謝 | 7 施設 | 7 人 |
| ② 永年勤続職員の表彰 | 49 施設 | 147 人 |
| ③ 協力者への感謝 | - 施設 | - 件 |

(2) 全国老人福祉施設協議会の会長表彰等

「全国老人福祉施設協議会表彰規程」に基づき、次のとおり、施設長及び職員を対象として表彰状並びに感謝状が贈呈された。

- | | | |
|------------------|-------|-------|
| ① 感 謝(勤続 15 年以上) | 40 施設 | 133 人 |
| ② 表 彰(勤続 20 年以上) | 34 施設 | 67 人 |

9 関係機関・団体との連携、協働

(1) 県健康福祉部福祉長寿局との懇談会開催等

介護保険制度をはじめ高齢者に対する福祉サービスを取り巻く様々な課題について、8月26日に県との意見交換会(県政さわやかタウンミーティング)を開催するとともに、8月25日から29日にかけて、静岡県副知事・健康福祉部長、静岡市保健福祉長寿局長、浜松市健康福祉部長に対して要望活動を行った。

また、6月23日から27日にかけて、静岡県健康福祉部長、静岡市保健福祉長寿局長、浜松市健康福祉部長に対して、養護老人ホームの措置費に係る支弁額改定及び軽費老人ホームの利

用料改定等について要望活動を行った。

(2) 県議会各党との意見交換・要望活動等

県議会の自由民主党及び公明党に対して、高齢者福祉施設における課題等に関して意見交換・要望活動を行った。

	期日	内 容
自 民 党 介 護 議 連	7.6.27	○養護老人ホームの措置費に係る支弁額改定及び軽費老人ホームの利用料改定等に関する要望 場 所 県議会自民党役員室 出席者 自民党介護議連会長 県老施協役員(正副会長)
	7.8.27	○県・市への要望について 場 所 県議会自民党役員室 出席者 自民党介護議連会長 県老施協役員(相談役・正副会長)
公 明 党 県 本 部	7.8.27	○県・市への要望について 場 所 レイアアップ御幸町ビル(静岡市葵区) 出席者 公明党静岡県本部代表、公明党県議他 県老施協役員(正副会長)

(3) 行政委員会等への参画

静岡県社会福祉審議会をはじめ県等が設置・運営する審議会・委員会・会議の委員等や関係団体等の役員に就任するとともに、関係会議等に参加して本会代表として積極的に関与した。

(4) 関東ブロック老人福祉施設連絡協議会

関東ブロック14都県市の老人福祉施設団体で構成する「関東ブロック老人福祉施設連絡協議会」に加入し、会長及び地域ケア委員長が代表者会議等に出席するなど連携強化を図り情報収集等に努めた。

また、第 60 回関東ブロック老人福祉研究総会分科会に発表者を派遣した。

(5) 全国老人福祉施設協議会

公益社団法人「全国老人福祉施設協議会」には、本会会員の多くが会員として加入していることから、全国的な連携・調整を図るとともに、一部事務について協力した。

また、第4回全国老人福祉施設大会分科会に発表者を派遣した。

10 防災対策への取組み

平成 25 年 3 月に静岡県と締結した「災害時における高齢者福祉施設サービス継続のための連携等に関する協定書」に基づき、支部と会員施設間において「東・中・西支部施設災害時総合応援協定」を締結している。

各支部においては、大規模地震や局地型災害に備え、防災訓練等を実施した。

東部	○ 防災訓練(情報伝達訓練) 令和7年11月5日(水) 局地的大雨・洪水災害を想定し、各施設に対し注意喚起及び被災状況の確認のため、東部支部9地区の連絡網を活用した情報伝達訓練を実施。 参加施設:125 施設 ○ 防災研修 令和7年11月5日(水) 大規模災害発生が想定される状況の中で、感染防止対策のため web による合同防災研修会を実施。 テーマ:大規模自然災害時における社会福祉法人の法的責任とBCPの運用について 講 師:西川 耀 氏(三井住友海上火災保険㈱、MS&AD インターリスク総研㈱) 参加施設 35 施設
中部	○ 防災訓練 令和7年10月31日(金)～11月12日(水) 静岡老人ホーム(葵区)、聖ヨゼフの園(駿河区)、巴の園(清水区)、ふじトピア(焼津・藤枝地区)、かなや(島田・榛原地区)が担当 (想定)被災想定施設ごとに地震、火災等を想定。 (訓練)「避難訓練」、「他施設への利用者搬送・受入」、「物資供給の要請・提供」等を各被災施設の地区内協力施設と連携して実施。 参加施設:12 施設 ○ 被災施設への支援訓練 令和7年11月4日(火) 内 容 被災想定施設:吉津園 (想定)線状降水帯による大雨で土砂崩れが発生し、施設内に土砂が流入し施設機能に支障が出たことを想定。 (訓練)支部全体で、入居者の受入れ、施設への応援職員の派遣、物資の提供の支援を実施。 参加施設 8施設
西部	○ 防災訓練 令和7年11月13日(木) 内 容 被災想定施設:燦光(さんこう) (想定)東海沖での南海トラフ大地震発生により大津波が 19 分後に施設に到達することを想定。 (訓練)津波襲来までの19分間の避難誘導訓練、地震発生数日後の救援物資の受入等訓練、要搬送者の搬送訓練を実施。 参加施設 西部支部会員 21 施設 37 名、行政機関・自治会・市内他法人等 11 団体 21 名、燦光 職員 33 名、利用者 118 名(特養 78 名、ショート 8 名、デイ 32 名) 計 209 名